

ロシアによるウクライナ侵略の状況 (2022年6月14日時点)

- 現在、露軍は、「ウ」東部ルハンスク州セヴェロドネツクの占領を企図し戦力を集中。露軍は「ウ」軍に対し優勢な火力（「ウ」火砲1：露火砲10～15）を有し、航空攻撃と合わせ、「ウ」軍を攻撃している模様
- 「ウ」軍発表の露軍損耗は、人員約3万2300人、戦車1432両、装甲戦闘車両3492両、固定翼機213機、ヘリ178機

12日、「ウ」軍参謀本部は、ベラルーシ領内の国境地域に電子戦装備が増派されていると発表

10日、アレクサンドル・ルシコフ「ウ」大統領府長官顧問は、露軍の侵攻開始以来の「ウ」軍の戦死者数が約1万人に達した（1日当たり約100人）と発言。その要因として、同顧問は、火力における露軍の優位性を指摘

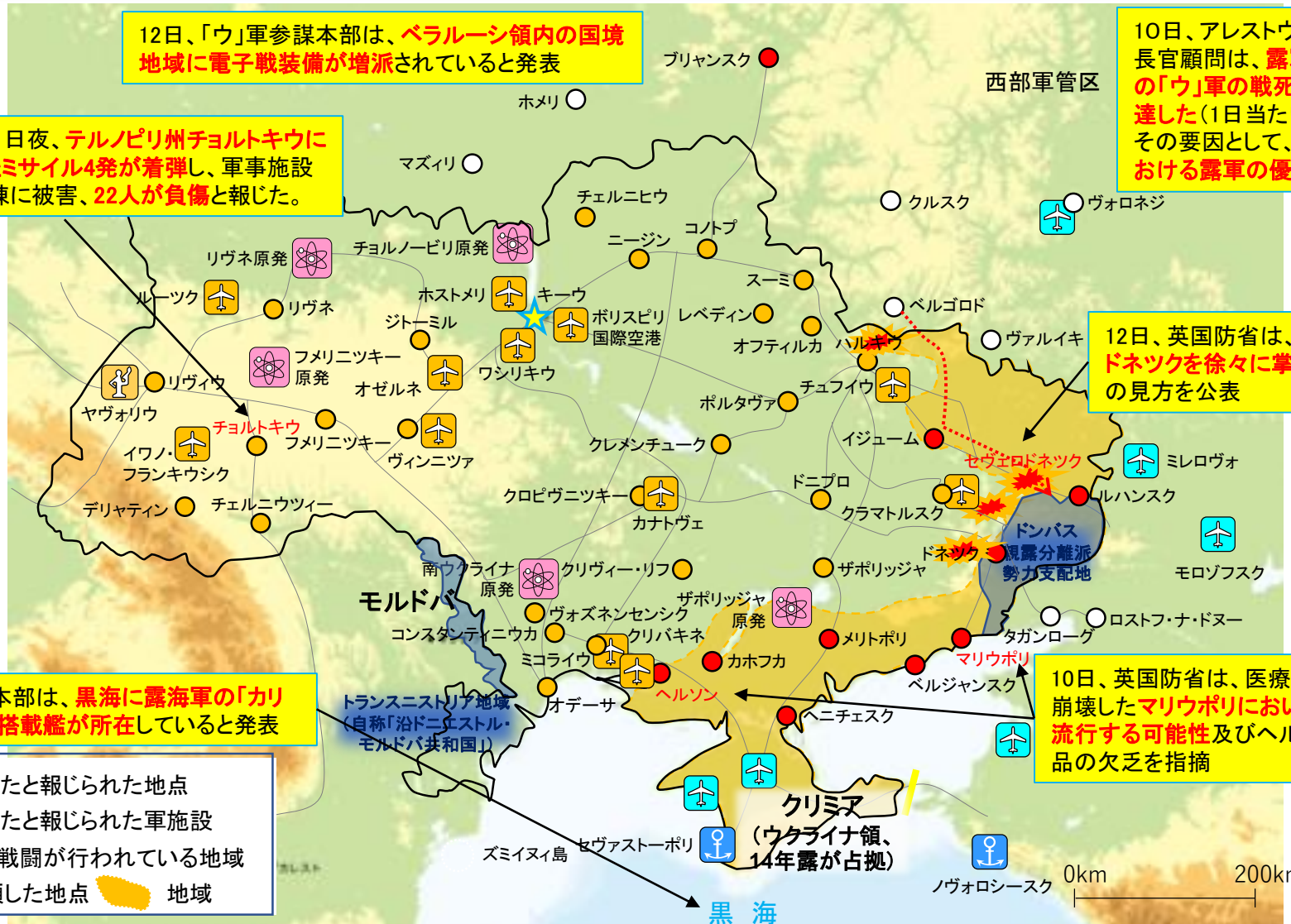
「ウ」国営通信は、11日夜、テルノピリ州チョルトキウに黒海から発射されたミサイル4発が着弾し、軍事施設及び5階建て住宅4棟に被害、22人が負傷と報じた。

12日、英国防省は、露軍がセヴェロドネツクを徐々に掌握しつつあるとの見方を公表

10日、「ウ」軍参謀本部は、黒海に露海軍の「カリブル」巡航ミサイル搭載艦が所在していると発表

10日、英国防省は、医療サービスが事実上崩壊したマリウポリにおいて今後コレラが大流行する可能性及びヘルソンにおける医薬品の欠乏を指摘

- 攻撃を受けたと報じられた地点
- ✈️ 攻撃を受けたと報じられた軍施設
- 💣 特に激しい戦闘が行われている地域
- 露軍が占領した地点
- 👤 地域



国土地理院標準地図を加工

資料源：ウクライナ政府機関ウェブサイト、TV ZVEZDA、ISW等